

YASO建築構造研究室

『人・環境・社会に優しい高性能なサステナブル建築の実現を目指して』

研究内容

- I 既存鉄筋コンクリート造建物の耐震性能評価
- II 鉄筋コンクリート構造の性能評価と設計法
- III 歴史的建造物の耐震補強システムの開発研究
- IV 巨大地震における建築構造物の被害解明と耐震補強

既存鉄筋コンクリート造建物の耐震性能評価

既存鉄筋コンクリート造建物の耐震性能を把握するため、耐震実験を行い、耐震性能評価法の確立について研究しています。



低強度コンクリート梁の実験



鉄筋コンクリート構造の性能評価と設計法

鉄筋コンクリート部材の破壊メカニズムや応力伝達機構を検討し、様々な実験を通じて強度と変形を評価するとともに、性能規定型設計法に関する研究を行っています。



柱部材の構造実験

歴史的建造物の耐震補強システム開発

世界遺産などの文化的価値のある歴史的建造物を耐震補強するため、耐震性能の把握、意匠性や美観を考慮した耐震補強システムの提案を行い、コンクリートブロック造や組積造の歴史的建造物の耐震安全性確保について検討しています。



歴史的建築物の調査

巨大地震における建築構造物の被害解明

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による茨城県内の建物被害調査および構造解析に関する研究を行い、地域貢献を目指しています。



被害調査



コンクリート強度調査